

株式会社マネジメントセンター
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 97-2
MSKビル 2F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者
松本幸雄

ほんの数ヶ月前までは、暑い、暑いと思っていたのが、急に寒く感じられる日々となってきました。皆さんのお体はいかがですか。風邪や疲労に気をつけて冬に備えましょう！

第一線で活躍する女性

以前、本木雅弘主演の映画『おくりびと』で納棺師の事が紹介されました。そこで、初めて納棺師という職業があることを知った人も多いと思います。今回は、東日本大震災で活動された、株式会社 桜社長の「復元納棺師」笹原留似子さんを紹介したいと思います。

(1) 小さな遺体を復元できなかった

笹原さんは、岩手県の沿岸部で被災者の皆さんの心の支援を行っています。全国の医師とチームを組んで被災地を回り、遺体の復元や納棺のボランティア活動及び心のケアをされてきた方です。

笹原さんは、岩手の内陸部に住んでいます。昨年の3月11日に震度6という、経験したこともない揺れを体験し、不安なまま仲間と被災地の沿岸部に入ったのです。ある被災地を訪れたとき、安置所で小さな遺体を見つけました。見れば小さな子供です。腐敗して変色した顔を復元してあげたら、本当に可愛い顔になるだろうと思ったのです。しかし、その子は「身元不明者」ですから、笹原さんは復元技術を持っていても、ご遺族の許可がないとご遺体に触れることすらできませんでした。何もできないのです。

この時の笹原さんの「あの時にあの子に戻してあげられなかった」という後悔が、後の安置所での復元ボランティアや現在の心の支援活動のきっかけとなったといえます。

(2) 参加型納棺

東日本大震災の遺体は、最初面影をなくした家族を遺族は家族として認められない場合が多くありました。実際の父親の遺体であっても、子供は対面すると「お父さんじゃない！」と言って触れることが出来なかったと言います。なかなか、その死を受け入れられないのです。

そこで、笹原は「参加型納棺」という形をとっています。それは笹原さんが、遺体を復元して生前の姿に近い状態に戻します。そこから、ご遺族と一緒に思い出話をしながら髪を整えたり、足袋を履かせて、家族全員と一緒に旅支度をしていきました。

そのような過程を経て、ようやく遺族が大切な家族の死を受容し、家族に遺したぬくもりを感じていくそうです。

復元納棺師の仕事

1. 生前の一番いい顔を見せる！

2. 皆で支度する参加型納棺！

3. 今を一生懸命生きる！

(3) 明日も生きられると思ってはいけない

復元納棺師という特別な職業のように思われますが、笹原さんの言葉を借りれば「基本、サービス業ですから相手に喜んでいただくという点では、他の仕事と一緒に思います。」という事です。笹原さんは、どうしたら亡くなった方は嬉しいかな、どうしたらご遺族はこの先この方を大事に思って生きてくれるかなということを常に考えながら仕事をしているそうです。その為、先に述べたオリジナルのコミュニケーション方法を確立しました。

また、たくさんの方の死に送る方達を見送って学んだことは、「明日も生きられると思ってはいけないよ」ということだそうです。「毎日、今日で人生が終わるという感覚が私にはあるんです。だから、どうやって今を一生懸命生きるか、それが私の人生のテーマです！命ある限り、生かしてもらっている命を大切に過ごしたいと思っています。」という言葉がとても印象的でした。皆さんはいかがでしょう。

(担当：松本)

介護施設の『経営改善』セミナー開催

(担当：渡邊)

介護施設経営者必見！

介護施設の『経営改善』は、施設内の仕組み作りと職員向けの教育体制がポイントです。他施設の実例を基に、介護施設の『経営改善』成功事例を紹介します。

(1)「施設の仕組み」と「社員教育」の解説

- ◆施設運営の課題である施設内のルール作りや職員教育、その解決方法を伝授します！
- ◆公的助成金の有効活用で、職員研修から施設内の風土改善まで、費用の負担なく行えます！

(2) 他施設の成功事例に学ぶ

- ◆他の施設での成功事例を紹介し、自社との違いや今後の課題解決に役立てます！

(3)「安定した介護サービス」の提供

- ◆国際規格（ISO）の活用で、人に頼らない仕組み作りを構築できます！
- ◆介護業界以外の経営ノウハウを、介護施設向けにアレンジしての効率アップが実現できます！

(4) 問合せ先

株式会社マネジメントセンター 担当：渡邊孝行
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672

開催日：12月6日(木) 14:00～
会場：茨城県開発公社ビル会議室



課題解決で、
業績改善

知って得する！パソコンマメ知識


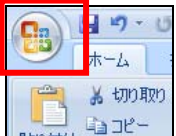
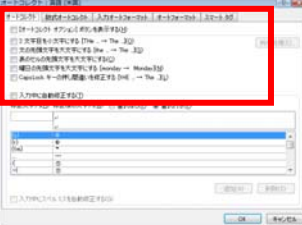

このコーナーでは、今や仕事には無くしてはならないパソコンを、上手に活用するための情報をご提供します。(担当：米原)

【第34回 Word を使いやすくしよう!!】

Word で文字を入力すると、勝手に箇条書きになったり、文字が変換されたりして困ったことはありませんか？

このことで、Word が使いにくいと感じる方が結構いらっしゃると思います。しかし、Word の設定を変更することで、防止することができます。



「オートコレクト」機能を、無効にする。	【手順1】 Word の [オプション設定] 画面を表示する。	【手順2】 オプションを設定する。	【手順3】 設定完了！
<p>Word が自動的に文字の変更や箇条書きにしてしまう機能を「オートコレクト」といいます。</p> <p>この機能は、便利な半面、場合によっては「余計なお世話！」になってしまふことがあります。</p> <p>自分の思い通りの操作を行いたい場合は、この「オートコレクト」機能を無効にしましょう。</p> 	<p>① Word の左上にあるアイコンをクリックし、表示されるメニューの一番下にある「Word のオプション」ボタンをクリックする。</p>  <p>② 左側のメニューから「文書校正」の文字をクリックする。</p> <p>③ 「オートコレクトのオプション」ボタンをクリックする。</p>	<p>「オートコレクト」や「数式オートコレクト」など5つタブがあるので、 unnecessary 機能のチェックを外す。</p>  <p>どれを外して良いかわからない場合は、全てのチェックを外してしまっても問題ありません。</p>	<p>[OK] ボタンをクリックすると設定完了です。</p> <p>これで、Word が自動的に変更することはなくなりました。</p> <p>「オートコレクト」機能を使用したい場合は、【手順2】の画面で、その機能にチェックを入れて下さい。</p> <p>Word は文書作成に便利なソフトです。使いやすいように設定して、文書の作成効率を高めましょう。</p> 

I S O 9 0 0 1
I S O 1 4 0 0 1
O H S A S 1 8 0 0 1
I S O 2 2 0 0 0
I S O 2 7 0 0 1
P マーク (J I S Q 1 5 0 0 1)

経 営 戦 略
事 業 計 画
営業計画・売上利益計画
介護事業経営支援
マーケティング戦略

業 務 改 善
問 題 解 決 力
目 標 管 理 ・ リーダシップ
営 業 の ポ イ ン ト
コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン
介 護 職 員 研 修

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL : 029-246-4671 FAX : 029-246-4672 E-mail : info@isommc.com